

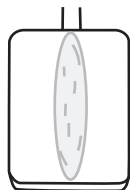
## 残尿測定モード

① 電池を入れ、プローブを接続する。

② 測定姿勢は、基本的に仰臥位・安静にする。



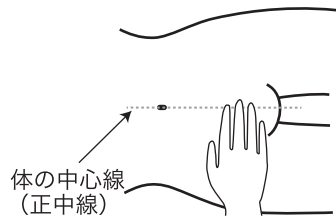
③ プローブのラベルを貼っていない面にジェルを塗る。



★ポイント……中心に縦に少し多めに塗る。

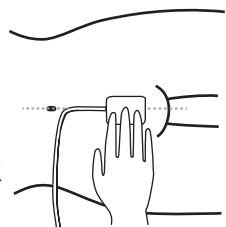
④ 手で恥骨結合部の位置を直接確認する。

★ポイント……確認するとき、お腹を強く押さない。



恥骨結合部の位置はおへそから、まっすぐ下に向かってお腹を触っていくと、股の上辺りで固いものを感じる場所。

⑤ 正中線上かつ恥骨結合部の直上にプローブをあてる。

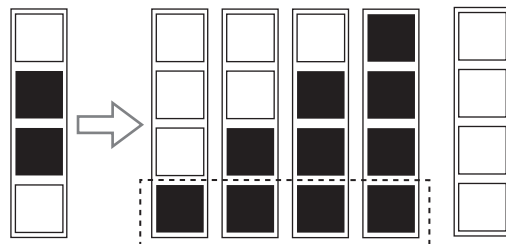


★ポイント……押し圧は、手で軽く押さえる程度

⑥ 決定開始ボタンを押し電源を入れ、インジケータ、グラフを参考に適切な位置を探す。

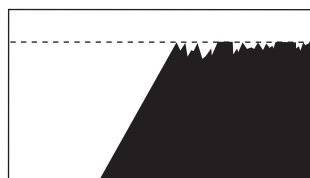
① インジケータの■の数にこだわらず、1番下が■になるように、プローブを正中線上で頭部方向にゆっくりずらす。

(例)

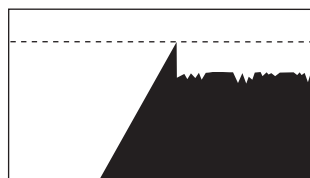


注) 膀胱内に尿がほとんどなかった場合は、インジケータは全て□のまま反応しない。そのままプローブを正中線上で頭部方向にゆっくりずらし、表示された推定最大尿量値(大きな数字)を膀胱内尿量と判断する。

② 次にグラフの推移を確認し、推定最大尿量値(点線)とグラフのピークの推移がほぼ同じであれば適切に測定できていると判断できる。



適切に測定できている。



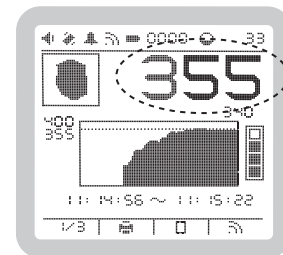
押し圧等の影響があり、再測定が必要となる。



プローブはずらさず、決定開始ボタンを2回押し再測定する。

## ＜ご使用の手引き＞ リリアム α-200

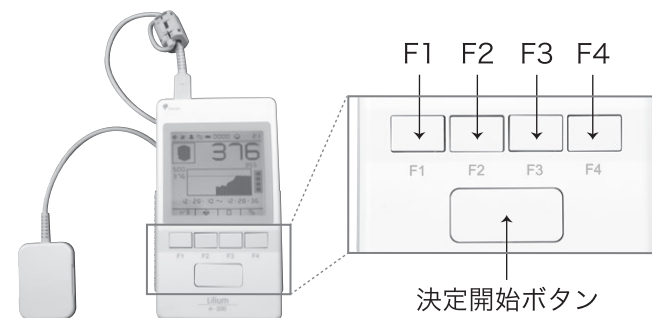
⑦ 決定開始ボタンを押し、推定最大尿量値(大きな数字)を見て、その測定値を膀胱内尿量と判断する。



推定最大尿量値  
※表示例：355mL

◎ 決定開始ボタンを押し電源を入れた時に定時測定モードまたは排尿タイミングモードになっていた場合は、「測定停止」と画面に表示されるまで決定開始ボタンを長押しする。

◎ 測定を終了する場合は、推定最大尿量値の点滅が停止していることを確認し、決定開始ボタンを長押しする。



詳細については取扱説明書を必ずお読みください。